

ロジスティクス環境会議  
第6回源流管理による環境改善委員会 議事録

・日 時：2004年7月7日(水) 14:00～17:00

・場 所：東京・港区 芝パークホテル 本館3F 牡丹

・出席者：26名

・議 案：

- 1) 今後の進め方について
- 2) マニュアルについて

・開 会

定刻、小西委員長により、開会が宣された。

・議事の経過

1. 議 事

小西委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 今後の進め方について

事務局より、資料1、資料2に基づき、以下のような説明が行われた。

- ・今日の委員会では、管理項目および管理項目と施策の内容の確認をしていきたい。
- ・現状プロセスについては、各社ならびに業界特有の標記が多いため、マニュアルとして第三者が理解できるように一般化していただきたい。
- ・効果測定(定量化指標)については、各社で抱えている問題点や課題、例えば、車各別の原単位や按分方法等が無い、分からない等をパフォーマンス委員会に検討事項として投げかけるため、次回の7回委員会まで事務局まで連絡いただきたい。

以上の説明が行われた後、以下のような意見交換が行われた。

【意見交換の主な内容】

委 員：マニュアルを活用する視点から考えると、管理項目や施策の部分を中心にすることが多いのではないか。

委 員：資料2の項目の順番については、実務のプロセスに併せた方が良いのではないか。

委 員：管理項目の並びについては、ある程度マニュアルが整ったところで確認しても良いのではないか。使う視点で加筆すべき事項が浮き上がってくるのではないか。

委 員：現在、分科会は「包装」「輸送」「拠点」に分かれているが、重なり等があるはずであり、他分科会に対しての要望も出てくるのではないか。

委 員：形状、荷姿はどこにも入っていないため、各分科会で検討して欲しい。

委員：包装の評価尺度で困っている。現状では重量ベースで算定、評価しているが、包装材料によって環境負荷が変わってくるはずであり、その原単位が欲しい。

委員：リバースの視点が弱いのではないか。パレットの回収は大きな問題であるが、その点あまり出てきていない。

委員：パレットの回収場所などに関して、フォーマットでは記載するところが無かった。

事務局：項目以外のことも記載いただけるようなかたちにしたい。

委員：パレットの問題については、動脈と静脈の両面からアプローチする必要があるのではないか。

委員：業務プロセスに関して、メンバーが一般化することは難しいのではないか。

以上のような意見交換の後、分科会毎に検討を行った。

### 【主な検討内容】

#### 1) 包装分科会

包装要件としての目的等の確認と管理項目の見直しを行った。

(1)目的	(2)方法	(3)素材
品質確保（商品保護） ・ 輸送品質 ・ 商品品質  荷崩れ防止  効率的輸送	通い箱 シュリンク	廃止 減量化 リユース リターナブル リサイクル 効率的管理

管理項目の見直し

(1)条件の見直し

(2)方法の見直し

(3)素材の見直し

(4)素材の廃止、減量化

(5)管理（情報）

#### 2) 輸送分科会

施策のレベルが細かすぎるため、管理項目の担当毎に見直し、事務局まで送る。

#### 3) 拠点分科会

保管の前提条件、拠点の業務フローを念頭におき、改めて追加すべき管理項目等を検討する。

以上のような分科会毎に検討を行った後、以下のようにマニュアルをまとめていくことが確認された。

- ・引続き、担当の管理項目に対する施策概要、施策実現のための課題、定量化指標について、書き込みを行う。  
業務プロセスはマニュアルの活用面から考えると、他項目と比較して重要度が低いいため、これ以上の作業は行わない。

提出期日：8月6日（金）

提出方法：添付フォーマットにて、事務局宛にメール添付

フォーマットを変更いたしました。誠に恐縮ですが、旧版の内容をコピーのうえ、書き込みをお願い申し上げます。

## 2. スケジュールについて

第6回委員会・・・日時：2004年8月30日（月）14：00～17：00

会場：浜松町東京會館 39階 オリオン

既にご案内のとおり、8/24(火)より上記日程に変更させていただきました。

## ・閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、小西委員長は閉会を宣した。

以 上